

気軽に読める暮らしのネタ

イノス INOS Monthly マンスリー



News Letter
2019.12 月
Vol211

寒くなる前に家を守る「扉」をチェック！玄関・雨戸・窓・シャッターの点検をしよう

木枯らしが吹き始めると、扉や窓からの隙間風が気になりませんか？ 本格的に寒くなる前に扉・雨戸などのガタつきや故障をご自身でチェックし、メンテナンスをしておきましょう。

■扉や窓のメンテナンス方法！

まずは本体と溝の汚れやゴミを取り除き、その後以下の方法を試してみてください。

扉・鍵周りやちょうつがいのネジを締め直して、シリコンオイルスプレーを注油する

サッシ窓・サッシ枠の側面の下部に2つ並んでいるネジの、下にある方のネジを回す

※時計回り=サッシ枠が上がる、反時計回り=サッシ枠が下がる

※この調節ネジはサッシ枠の左右に付いているので、片方または両方を調節すると傾きを直せます
※上側のネジはサッシ枠を固定しているネジなので、触らないようにしましょう

網戸と雨戸・本体下部の戸車（車輪付きの部品）のネジを回して調節する

※時計回り=本体が上がる、反時計回り=本体が下がる

※戸車は本体の左右に2個付いているので、片方を両方を調節することで傾きを直せます

なお、各部品のネジは絶対に外さないようにしましょう！（内部の部品が外れて戻らなくなることがあります）

■シャッターもメンテナンスしよう

また、ガレージや物置のシャッターは以下の方法でメンテナンスできます。開閉時の軽い引っかかりやガタつき、音鳴り等はこれで解消できる場合があります。

・全体の汚れを水でぬらした布（汚れがひどい場合は中性洗剤を使用）で拭き取ったあとに、乾いた布でから拭きする

・溝やスラット(※)の隙間のゴミを取り除く
※シャッターカーテンとも呼ばれる長方形の部材がすだれ状に連結しているもの

・シャッターの左右の溝（ガイドレール）と、ガイドレールと接しているスラットの端に注油する※市販のオイルスプレーでOK

・ガイドレールとスラットがこすれ合っている部分があれば、その部分にも注油する

以上です。ただし明らかな破損や不具合がある場合は、専門業者に相談しましょう。



全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

株式会社 創建

☎0564-62-7700